

現地調査先候補リスト

(都市自治体行政の専門性(医療・介護・保健)に関する研究会)

| No | 都道府県名 | 自治体名 | 都市制度 | 面積 | 人口 | 65歳以上人口比率 | 概要 |
|----|-------|------|------|------------------------|--------|-----------|--|
| 1 | 山形県 | 鶴岡市 | 一般市 | 1,311.5km ² | 13.7万人 | 28.8% | <ul style="list-style-type: none"> 医療分野・介護分野の双方から情報提供 家族も参加してのデータ活用 多職種人材への合同研修会の開催 |
| 2 | 埼玉県 | 和光市 | 一般市 | 11.0km ² | 8.1万人 | 14.1% | <ul style="list-style-type: none"> 既存の施設・人材の活用 市内全高齢者対象のニーズ調査実施 個別支援のあり方の綿密な検証 |
| 3 | 千葉県 | 柏市 | 中核市 | 114.9km ² | 40.4万人 | 19.9% | <ul style="list-style-type: none"> 主治医を中心とした在宅医療体制の構築 多職種人材への研修実施等による連携強化 IT活用によるリアルタイムな情報共有 個別支援のあり方の住民参加による検討 |
| 4 | 新潟県 | 長岡市 | 特例市 | 890.9km ² | 28.3万人 | 25.5% | <ul style="list-style-type: none"> サポートセンターからの一体的なサービス提供 事業者間連携によるサポートセンター運営 施設と地域住民との信頼関係構築 |
| 5 | 三重県 | 四日市市 | 特例市 | 205.6km ² | 30.8万人 | 21.4% | <ul style="list-style-type: none"> 空き店舗を活用して「孤立防止拠点」運営 「孤立防止拠点」が「社会的場所」機能 地域住民主体で地域完結型の日常支援 |
| 6 | 滋賀県 | 東近江市 | 一般市 | 388.6km ² | 11.5万人 | 21.5% | <ul style="list-style-type: none"> 地域社会における住民主体での健康活動 地域社会での認知症高齢者・家族への支援 周辺自治体や関係者との情報共有 |
| 7 | 広島県 | 呉市 | 特例市 | 353.8km ² | 24.0万人 | 29.3% | <ul style="list-style-type: none"> レセプトデータを活用した保健事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ①ジェネリック医薬品の使用促進 ②訪問指導による医療機関の過度利用抑制 ③糖尿病患者への予防プログラム参加促進 |
| 8 | 広島県 | 尾道市 | 一般市 | 284.9km ² | 14.5万人 | 30.4% | <ul style="list-style-type: none"> 利用者・家族の意向を尊重した包括的サービス 公立病院が地域包括ケアシステムの拠点機能 |
| 9 | 福岡県 | 大牟田市 | 一般市 | 81.6km ² | 12.4万人 | 30.7% | <ul style="list-style-type: none"> 「認知症コーディネーター」の養成 「地域認知症サポートチーム」による緊急支援 「徘徊SOSネットワーク模擬訓練」の実施 |
| 10 | 宮崎県 | 延岡市 | 一般市 | 868.0km ² | 13.1万人 | 27.3% | <ul style="list-style-type: none"> 関係企業誘致と住民の健康増進を同時に推進 住民の健康づくりを地域づくり運動として展開 |

※自治体コード順

※人口、面積、65歳以上人口比率については、総務省「平成22年国勢調査」に基づく